

(回覧) ジャンボタニシ防除薬剤補助事業のお知らせ

吉見町農作物病害虫防除協議会では、ジャンボタニシの防除を目的に散布した殺虫剤及び石灰窒素の購入費用の一部を補助します。

- 対象地区 町内全域
※ただし、ジャンボタニシが確認されている地区に限る
- 対象者 耕作者
- 対象薬剤 令和7年産に係るジャンボタニシ対策用殺虫剤及び石灰窒素
例) スクミノン、スクミノン5、ジャンボタニシ退治粒剤、
メタレックスRG粒剤、ジャンボたにくん ほか
※石灰窒素は、湛水による防除を実施したもの
- 補助額 購入額の2分の1以内の額(100円未満切捨て)
※予算の範囲内で補助金を交付するため、2分の1の額が補助できるとは限りません。
※購入した薬剤に記載されている適正量に相当する額を限度とします。
- 申請方法 次のものを用意して下記期限までに申請してください。
(1) 交付申請書兼請求書兼実績報告書
(様式は役場産業振興課またはJA埼玉中央東部営農経済センター吉見営業所にあります)
(2) 散布したほ場が分かる一覧表
※ほ場の面積は営農計画書等で確認してください。
(3) 対象薬剤を購入し、支払ったことが分かる書類
(4) 振込先口座の写し
- 申請期限 令和7年11月28日(金)
- 申請先 吉見町農作物病害虫防除協議会(吉見町役場2階産業振興課内)
- その他 ・対象薬剤は農林水産省の登録農薬に限ります。
・支払方法が口座引落しの場合、通帳から引落しされたことをもって、支払ったこととなります。他の資材と合わせて引落しされている場合は、内訳が分かる書類が必要です。
・補助金支払は令和8年1月頃を予定しています。

問 合 せ

◇補助制度について

吉見町産業振興課 電話63-5015

◇薬剤の相談について

JA埼玉中央東部営農経済センター吉見営業所 電話54-1541

◇散布方法について

東松山農林振興センター技術普及担当 電話23-8582

※申請書は役場産業振興課、JA埼玉中央東部営農経済センター吉見営業所に備えてあるほか、町ホームページからもダウンロードできます。

【秋冬編】ジャンボタニシの防除対策（移植水稻）

秋冬期には、以下の防除対策を実施し、越冬個体数を減らすことが重要です。

○ 秋期の石灰窒素（発生量が多い場合に実施）

殺貝効果のある石灰窒素を散布。



いつ・どのように

- ・水温が17℃以上の時期に、3～4日間温水を保った後、石灰窒素を散布。

留意事項

- ・魚毒性が高いため、田面水は水路に流さず自然落水させる。
- ・窒素成分を多く含むため、次作の施肥量を減らす調整が必要。

○ 冬の耕うん（発生している場合に必ず実施）

物理的な破碎を行うとともに貝を厳寒期の寒風にさらす。



いつ・どのように

- ・土壌が乾燥して固い厳寒期（1～2月）に、トラクターの走行速度を遅く、PTO回転を速く（ロータリーの回転を速く）し、土壌を細かく砕くように耕うん。

留意事項

- ・未発生は場への貝の持ち込みを防止するため、使用後のトラクターに付着した泥を洗浄。

○ 冬の水路の泥上げ（発生量が多い場合に実施）

越冬場所をなくし越冬個体を寒風にさらすため、水路の泥上げを地域全体で行う。



いつ・どのように

- ・殺貝効果が高まる厳寒期（1～2月）に実施。

留意事項

- ・掘り上げた泥は、未発生ほ場に持ち込まない。

○ 春夏期の防除対策として、

田植え前まで：取水口・排水口への網の設置、春期の石灰窒素
田植え時から：浅水管理、薬剤散布
などを組み合わせて実施しましょう。

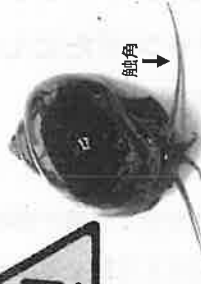


地域ぐるみで取り組みましょう

ジャンボタニシによる水稻の被害を防ぐために

【秋冬編】

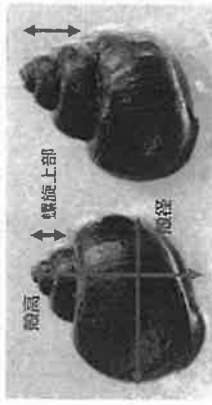
暖冬の影響で全国でのジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の発生が増えています。冬の耕うんや薬剤の適切な散布など防除対策を組み合わせ、移植水稻での被害を防ぎましょう。地域ぐるみで取り組み、さらに効果的です。



ジャンボタニシ
（スクミリンゴガイ）

- ・成貝の殻高は2～7cm程度

- ・本貝は、他のタニシ類に比較して、螺旋上部の長さが短く、殻径と殻高がほぼ同じです。また、長い触角とピンク色の卵塊が特徴です。



ジャンボタニシ

マルタニシ

ヒメタニシ



用水路（水口）の卵塊



食害を受けた水田

- ・深水となった部分で被害が生じやすく、被害された場合には、欠株となります。
- ・田植え後、約3週間までの柔らかく小さな苗を食害し、特に稚苗を移植した場合に被害が大きくなります。
- ・本貝には人体に有害な寄生虫（広東住血線虫）がいる場合があるため、ゴム手袋やゴミ拾い用トンダなどを使用し、素手では扱わないでください。もし、素手で触った場合には、石けんで手をよく洗いましょう。

● 防除対策の詳細は裏面を参照ください。